

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	放射線療法含む根治治療を受けた頭頸部癌におけるスタチンの影響について		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は、東京慈恵会医科大学附属柏病院（当院）において根治治療として放射線治療を含む集学的治療を受けた頭頸部がん患者さんの予後に及ぼす高脂血症治療薬であるスタチンの影響と栄養状態との関連を評価することです。私たちは、2015 年 1 月から 2024 年 4 月にかけて当院で根治治療として放射線療法を含む治療を受けた頭頸部がん患者さんのデータを分析します。患者さんの基本情報、がんの状態、血液検査情報、スタチン内服の有無を診療録より収集し、2025 年 2 月時点での生存状態を調べます。スタチンの内服の有無ががん治療後の生存状況にどのように影響するかを解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	頭頸部がんの患者さんで、2015 年 1 月 1 日～2024 年 4 月 30 日の間に附属柏病院を受診して治癒を目的に放射線療法を含む根治治療を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・ 患者基本情報（年齢、性別、全身状態（パフォーマンスステータス）、喫煙歴、飲酒歴、併存疾患、同時・異時重複癌の情報、治療開始時のスタチンの内服の有無）、 ・ 疾患情報（疾患名、組織型、病期分類、根治治療情報、疾患の転機）、 ・ 治療開始時の血液検査情報（血算、アルブミン、CRP、HbA1c、eGFR）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
		氏名	結束 寿
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学附属柏病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 小林 俊樹	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

	責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 5 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 研究責任者：助教 結束 寿（ケツソク ヒサシ） 電話番号：04-7164-1111（内線 3601） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。